

香美町教育環境会議（香住第二中学校区）意見交換の要旨 H26. 8. 5

参加者の質問・意見	回答・コメント
<p>○地域住民</p> <p>・子どもたちが将来的に、どんな子どもになってほしいかというのが一番の原点だろうと思う。社会でしっかりやってくれる人間、地域を大事にしていける人間、基本的生活習慣をしっかりできるような人間、実際にそういう人間を育てていくために、小規模校、複式学級というのがいけないのだろうか。ある程度の人数の中で育てないとそういった社会人になれないものだろうか。そうではないだろうと思う。私自身も自分の子を立派に育てたとは思っていない。むしろ失敗したかと思っている。一人はせめて故郷に帰ってきてほしいと思ったけれど、二人ともどうやら帰ってこない。そうした親の願いや地域の願いがあって教育は行われていくのではないかと思う。将来を見据えた人間の育成のために、先ほどいろいろな特色のある教育の話がされましたが、そういうことを踏まえて、教育はどういうふうに進んでいかなくてはならないかということを考えていく方が良いのではないかなと思う。</p>	<p>・大変貴重なご意見ありがとうございます。</p>
<p>○地域住民</p> <p>・学校は、やはり子どもたちのために、いろいろ勉強させてもらったりする、そういう形のものであろうと思う。しかし、地域にとってみれば、学校は地域と密接な関係にあるので、子どもがいなかったら寂しいし、子どもの声がするということだけで大きな活力となっている。賑やかな所ほど活力があり活性化が生まれるというふうに思っている。この辺は、地域が小さく、奥佐津村という地域で奥佐津小学校を捉えた場合、ふるさと教育にも力が入り、学校も支援していきたいし、学校の方も地域を頼るし、というふううまく連携が取れていると思っている。そこから育った子が、また地元に戻ってきて定着してもらうような教育をしてほしい。そうしないと、私たちの所はだんだんと子どもが少なくなり過疎となっていくと、集落の建設ができなくなっていく。集落の崩壊につながっていくというような状況にもある。できるだけ地域と学校が一体となって、将来子どもたちが地域に戻ってきたいというような教育をどんどん進めたいと思う。</p>	<p>・これまた貴重なご意見をいただきました。</p>
<p>○地域住民</p> <p>・先ほどのプレゼン等を全部聞かせてもらおうと、ぜひこのまま頑張っていてほしいという意向が聞こえてくる。今朝、香住に買い物に行ったらこちらへ帰ってくると、村の中で年寄りが多</p>	<p>・ありがとうございます。</p>

<p>いという姿を見かけたとき、これはやはり地域には若いエネルギーがいるんだな、見慣れるような所に子どもたちがいるという姿が必要ではないかと思う。学校は再編といってもいろいろな方法があると思うんですが、学校統合ばかりでなく校区の限定というのも一つの方法であると思う。でも都会と違って、ここは山あり谷ありの所で一つの学校が減ってくると親も非常に負担だと思ふ。その中で、われわれのように子どものいない住民も地域をもっと活性化するにはどうしたら良いか考えなくてはならないということ、今日プレゼンを見て思った。10年後の子どもの推移をみると下がってきている。それを今度は上げる方向にするにはどうしたら良いか考えるというのも、住んでいる人間の大きな努めではないかと思う。町全体の活力についても、どんどん上げる方向に向かっていけば、まだまだ将来も明るいものになると思う。</p>	
<p>○地域住民</p> <ul style="list-style-type: none"> ・豊岡の私立中学に中学校から行かれる方がある。保護者や本人が魅力を感じられてのことだと思う。先ほどの生徒数の推移を見ると、小学校を上がった方がそのまま中学校へと、中には豊岡に行かれる方もあるのではないかと思う。学力というか偏差値というか、大学のことを考えてそういう中学校を選ばれたと思うのだが。その点に関して教育委員会として学力をどのように高めるといふか、私立中学に負けないような、どういうふうな教育をされているのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・現状として確かに、奥佐津、佐津の地域、香住二中から遠くに進学する生徒は他の地域に比べると多い。例えば中学校では少ないが、やはり私学にいかれるということもある。勉強ということもあるし部活動という選択の中でもある。私立中学を意識して教育をしている公立学校はほとんどないと思う。先ほどの校長先生のプレゼンテーションの中で、何を目標にどんな子どもを育てたいか、一生懸命に日々、部活動や教育に携わっている。結果として、学力の保障はどうかという部分については、毎年、学力調査をしているが、この奥佐津、佐津の地域の子どもの学力は十分付いている。平均値以上の力は付けているというデータは出ている。ただその学力というのはほんの一部分の評価である。本当の学力というのを考えた時に、将来たくましく生き抜けるような、知徳体のバランスのとれた生きる力が付いているかどうかという部分についていけば、日本一のあいきつができるような二中の生徒が小学校に行って手本になれるような、そんな力っていうのはどこにも負けないすばらしい力だ。普通の地域なら、スクールバスを出してくれというのが普通だが、二中の生徒は冬でもず

っと自転車で通っている。この地域の人たちは頑張って自転車で通わせている。その力というのはすべて学力につながっており、香住二中については十分に教育を受けられていると思う。私立中学に負けないような力をもっとつけてほしいという思いはある。ただ点数を採るような教育ではなくて、結果としてそういう力になる教育をしてほしい。そういう意味でまだまだ足りない部分はたくさんあり、徹底した指導をやるという部分では、これからが大事ではないかと思う。